



県連だより

第60号
平成18年12月1日
発行
神奈川県FD連盟

関東甲信静越 FDジャンボリーを終えて

実行委員長 並木 達司

第32回関東甲信静越フォークダンスジャンボリー in 箱根は、平成18年10月13日（金）～14日（土）にレイクアリーナ箱根（体育館）で、開催されました。

レイクアリーナ箱根の玄関前に各県から来るお客さんをお迎えするための素晴らしいアーチが作られ、体育館は歓迎ムード一杯に飾り付けられました。

受付はサブアリーナで県別に行われ開会予定時間通りに大会が開始されました。



舞台一面の富士山



歓迎のアーチ

開会式は、玉川アルプホルンのみなさんのファンファーレで始まり、素敵な開会式にしたいという思いで、アルプスの少女ハイジの幕があがりました。(配役 ハイジ 内田美智子・声 西川富美子
ペーター 近藤靖治・

声 加藤京子 おじいさん 並木達司・声 中村憲次)以上のキャストで進められ、神奈川県FD連盟会長米倉菊治郎の歓迎挨拶の後、来賓の挨拶は東京都連近藤幸子さん。開会式はつがつがなく終わり、パーティーが始まりました。

パート1は『ようこそ箱根へタイム』から、パート3・パート5は応援に駆け付けてくれた埼玉県のFD楽団レッドウィングの生演奏で楽しく踊り、最後のパート『さあ小涌園へタイム』で予定時間通りに終了する事ができました。



関東甲信静越をまわるペナント



第2会場では、マニア向けのプログラムを組みベテランの皆さん

にも満足していただけたことと思います。終了後宿舎に移動、ナイトパーティー、カラオケ、飲み処と多岐にわたるメニューを用意し、参加者の方にはご満足していただけたものと自負しております。参加人数が537名と多かった為、小涌園と花月園に分宿せざるを得ませんでした。でも主催者側と致しましては多数の方にご参加頂きうれしい悲鳴というところでしょう。翌日は朝食後、バス7台でホテルからレイクアリーナに移動。



アルプホルンで開会式

2日目のプログラムは9時20分スタート、パート1『鳥のさえずりタイム』から、パート5『千葉で再会お約束タイム』まで各県の素敵な司会者のリードでプログラムがスムーズに進んだことを感謝致します。

閉会式は各県司会者に感謝し次期開催県の千葉県への『ペナント引継ぎ』も無事終了しました。

実行委員の皆さんはそれぞれの持ち場で一生懸命働いてくださり、実行委員長の至らぬ所を皆さんのチームワークで無事成功裏に終わることが出来ました事感謝、感謝です。皆様ありがとうございました。



みんなでフォークダンス 斉唱

楽しかったサマーキャンプ

県連副会長 内海 幸子

平成18年度のサマーキャンプ（夏期フォークダンス指導者講習会）が、平成18年7月16日（日）～17日（月・祝）、箱根高原ホテルで行われました。今年は初めて3県合同（千葉県、静岡県、神奈川県）の運営でした。昨年より何回か、3県の実行委員と打ち合わせを行い、当日を迎えました。

今年はメイン講師に、佐藤仁美氏（日本フォークダンス連盟副会長）をお迎えし、実技および講義と盛りだくさんをお願いいたしました。梅雨のさなかでしたがお天気にもめぐまれ、ホテルの体育館は冷房も入り、充実した楽しい2日間でした。

内容 1. 講義「楽しいスコティッシュ・カントリー・ダンス」 佐藤仁美講師
2. 夏期講習曲

- ① オピンカ（ルーマニア） 佐藤仁美講師
- ② マーガレッツ・ワルツ（イギリス） 佐藤仁美講師
- ③ ミューレンポルカ（北ドイツ） 分須初枝講師（千葉県）
- ④ バウエルン・ヴァルツァー（オーストリア） 鈴木俊子講師（静岡県）
- ⑤ フォールヤールスマズルカ（オランダ） 佐藤仁美講師
- ⑥ ラ・マズルカ・アンティグア（プエルトリコ） 佐藤仁美講師
- ⑦ ベ・ダビッド（イスラエル） 内海幸子講師（神奈川県）

メインの佐藤講師は、明るいかろやかなお声でテキパキとご指導され、終始なごやかな雰囲気でした。又今年も3県より1名づつ指導者をお願いいたしました。3県合同の運営に、はじめは心配でしたが、すべて順調に終わることが出来、皆様に感謝の気持ちで一杯です。参加者の皆様、実行委員の皆様、ありがとうございました。



「全国レクリエーション大会 in あおもり」に参加して

県連副会長 門松 茂雄

9月16日～18日「楽しもう、広げよう、青い森からレクのWAを」をスローガンとした「第60回全国レクリエーション大会 in あおもり」が『ねぶたの里』青森市で開催され、来年の開催県として視察を兼ねて参加しました。参加したのは、米倉会長を団長に総勢8名、東京から新幹線を乗り継いで4時間の旅、昼過ぎに青森に着き14時からの総合開会式に参加。会場の“ぱるるプラザ青森”は、全国から集まった参加者で超満員、式典で本連盟の加藤沙彌子財務部長が功労者表彰を受賞されました。心からお祝いを申し上げます。式典後のアトラクションでは、本場の津軽三味線の演奏を心ゆくまで堪能することができました。

2日目、フォークダンス大会が開催される青森市民体育館へ。会場はあまり大きくはなかったが、全国からおよそ320名が参加して会場は大いに盛り上がり、開会式は、日連役員が多数出席されるなか小西会長のあいさつで始まり、プログラムは、地元の講師により初心者向けの講習があり、昼食時には地元のサークルによるデモンストレーションが披露されました。パーティーは、やさしい踊りが多くみなさんとともに楽しく交流ができました。閉会式では、視察団全員がオレンジ色のジャンパーを着て壇上にあがり、米倉会長が来年の神奈川大会へのPRに務めました。

3日目、レクリエーションダンス大会が開催される“青い森アリーナ”へ。この会場は、新しい施設でフロアの大きさが3,000㎡もあり青森県最大の体育館で、参加者は約600名でした。開会式はフォークダンス同様日連指導型で進められ、交流タイム、奥野忠枝女史の講習タイム、日連タイム、デモタイムに引き続き、次期開催県タイムでは、神奈川からの参加者全員が会場の中央で輪をつくりパートを盛り上げるとともに、来年神奈川での再会を呼びかけました。大会に参加して、見て、聞いて、体験し勉強して来たことを、来年の神奈川大会の参考にしたいと思います。



第19回 全国スポーツ・レクリエーション祭

県央地区 菊島 貞夫

ふれ愛の 砂丘の風に 光る汗 このスローガンのもとに「スポレク鳥取2006」に県央地区選手6名 団長1名計7人で参加してまいりました。今回、私達の参加するフォークダンス他、24種目の種目別大会が開催されました。これだけでなく今大会には韓国からの選手が60数名参加されました。前夜の代表者会議で日本フォークダンス連盟小西会長より、『この大会は、選手の技量を競うというよりも、選手が協力しあってフォークダンスを楽しむという趣旨に基づいて運営されています。いくつかの都道府県チームが短時間に演技をまとめるのは、大変です。初めて顔を合わせた選手が協調しあって演技するかが評価の対象となるのです。しかし、一番大切なことは、新しい仲間とフォークダンスを楽しむ事です。』と言う挨拶がありました。私たち三徳山チームは、山梨県、神奈川県、兵庫県、福岡県、鳥取県で構成されました。この鳥取県のサークルは6名の選手の内今回大会に参加する為に急遽2名の幼稚園の先生にお願いして構成された若いチームでした。曲目はヴィードゥ・リ・ヤ・ナ・レーチェニク（ロシア）でした。チームリーダーの、福岡県山田奈加子氏より、神奈川県に踊りの構成を頼まれ夜遅くまで研究しました。翌日神奈川県で構成した通りに、まとまり完成致しました。今回三徳山チームは、課題曲、選手に恵まれ特別賞を獲得致しました。

「スポレク鳥取2006」を通して、楽しく、心地良い汗を流して参りました。市内には、ロマンチックな洋館、鳥取の歴史と文化を紹介する博物館、美しい自然に囲まれた砂丘、ラッキョウの花畑など観光も出来て大変良い思い出になりました。



左から 渋谷孝雄 松澤美智子 椿京子 中村憲次
佐藤妙子 小田切純一 団長菊島貞夫

「スポ・レク in 湘南大会」

レクダンス部長 岩月 勲

18年度「かながわスポ・レク」湘南地区大会が、連日猛暑の8月6日（日）に開催され、レクダンス部が担当しました。この大会に先立ち、神奈川県レクリエーション協会により事業説明と当日の打ち合わせが2回横浜駅西口の県民サポートセンターの会議室で行われました。要項が決まり、レク部でプログラムの作成を行いました。

フォークダンスは午後からとなりましたが、県立体育センター、メインアリーナで朝9時30分からの開会式には、米倉会長、レク部理事3名と他数名の方の出場で会場に整列しました。

午前の民踊さんから第2体育室の会場を引継ぎ、準備も出来、定刻にプログラムに入りました。

1パートの終わり頃、本部より「他の会場で熱中症の人が出て手当を受けています。このセンター内でもこの会場は風通しも悪く、特に暑い会場なので、十分に休憩を取り、水分補給をして下さい」と情報連絡が入りました。参加者の皆様にもこの事情をお話し、プログラムの変更をさせてもらいました。最後のパートで数曲をカットして時間通りに終了する事が出来、事故を起こすこともありませんでした。

来年度もこの行事が継続されるなら開催時期を考えてもらいたいと思います。

* かながわスポ・レク大会の報告

湘南地区	8月6日（日）	県立体育センター	参加者	168名
県央地区	10月9日（月・祝）	海老名運動公園	参加者	178名

※※※※※※※※※※ 平成18年度これからの行事予定 ※※※※※※※※※※

第39回 FD 指導者研修会	11月25日(土)～26日(日)	箱根高原ホテル
FD スクール（養成コース）	10月1日(日)～3月4日(日)全6回	県立体育センター
FD スクール（3級取得コース）	10月1日(日)～3月4日(日)全6回	県立体育センター
かながわレクダンス大会	12月6日(水)	秩父宮記念体育館
スコティッシュ in 神奈川	12月10日(日)	海老名北部公園体育館
全国 FD 講習会伝達講習会	1月27日(土)	県立体育センター
レクダンス普及伝達講習会	3月3日(土)	県立体育センター
第61回かながわFD フェスティバル	3月24日(土)	茅ヶ崎総合体育館

F Dスクール（4級取得コース）

4月2日(日)～9月2・3日(土・日) 県立体育センター

第48回全国フォークダンス巡回講習会

5月28日(日) 海老名北部公園体育館 参加者 244名

講師 向井 寛氏

5月30日(火) 県立体育センターメインフロア 参加者 291名

講師 長野 ルミ氏

講習曲 1. 打跳不分老和少 2. メジウムルスキ・プレソビ 3. ヴァ
ルチック “ゲンジ・ヴォトン” 4. パドマスコーブヤナ・
ポーリカ 5. 野ばら 6. ラ・レヌ・デ・ムートン

第29回全国レクリエーションダンス巡回講習会

6月7日(水) 秩父宮記念体育館 参加者 227名

講師 山口 紀子氏

講習曲 1. 大阪ミナミの女です 2. 砂を噛むように…NAMIDA 3. 虹
の下のどしゃ降り 4. GIFT 5. 恋のダイヤル6700 6. ベ
スト・オブ・ヒーロー 7. 青い風

サマーキャンプ伝達講習会

7月29日(土) 県立体育センター第2体育室 参加者 322名

指導者 県連理事

講習曲 1. オピンカ 2. マーガレッツワルツ 3. ラ・マズルカ・
アンティグア 4. フォールヤールスマズルカ 5. ミューレ
ンポルカ 6. バウエルン・ヴァルツァー 7. ベ・ダビッド

ラウンドダンス講習会

11月3日(金) 海老名北部公園体育館 参加者 271名

講師 伊藤 隆夫・節子ご夫妻

講習曲 1. ヤッキティ・サククス 2. トウギャザー 3. ルナ・チャ
4. ア・リトル・ビット・モア 5. タンゴ・ファンタジア

発行責任者：神奈川県フォークダンス連盟 理事長 並木 達司

連盟ホームページ：<http://www.cityfujisawa.ne.jp/~fd.fed.k/>

編集後記：いつもの事ながら原稿依頼、掲載写真の依頼等心よくお引き受け
頂きましてありがとうございました。お陰様で無事発行する事ができました。
ご協力感謝致します。今年度、メインの行事、ジャンボリーに理事の皆様方、
総力を挙げてご活躍されました。ご苦労様でした。 総務部一同
